

## マツダ真空管 6AL5

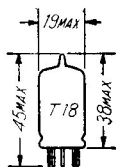
**用途構造** 双2極管  
**特性概要** 6AL5 はミニアチュア型の双2極管で2つのカソードは別々の脚に引出されております。6AL5は2極管検波器用、自動音量制御器用として或は小電流電源の整流管として使用出来るように設計されて居ります。6AL5の各ユニットの2極管の共振周波数は約 700 Mcであります。

**カソード** 傍熱型(オキサイド被覆・等電位)  
 ヒーター電圧 6.3V  
 ヒーター電流 0.3A

**バルブ** T-18

**ベース** ミニアチュア・ガラス・ボタン・7ピン

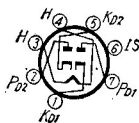
## 外形



## 電極接続

- 1 カソード(1)
- 2 プレート(2)
- 3 ヒーター
- 4 ヒーター
- 5 カソード(2)
- 6 内部シールド
- 7 プレート(1)

## ベース接続



## 電極間静電容量(概略値) (外部シールド付)

プレートと他全電極間(各ユニット毎)……………3.2pF  
 カソードと他全電極間(各ユニット毎)……………3.6pF  
 プレート(1)とプレート(2)間……………0.026pF

## 最大定格

尖頭耐逆電圧……………最大330V  
 尖頭プレート電流(各プレート毎)……………最大54mA  
 直流出力電流(各プレート毎)……………最大9.0mA  
 尖頭ヒーター・カソード間電圧……………最大100V

## 動作例

入力側フィルター  
 交流入力電圧.....117V  
 全実効プレート  
 電源インピーダンス(各プレート毎)..... 300Ω  
 コンデンサー

